

テレビ東京 『金曜8時のドラマ「釣りバカ日誌 新入社員 浜崎伝助」』
BSジャパン 『火曜スペシャル「山本周五郎人情時代劇」 めおと蝶』

平成28年日本民間放送連盟賞番組部門
<テレビドラマ番組>優秀賞を受賞！



©やまさき十三・北見けんいち・小学館/テレビ東京/松竹



テレビ東京にて2015年10月クールに放送した『金曜8時のドラマ「釣りバカ日誌 新入社員 浜崎伝助」』とBSジャパンで2016年3月15日に放送した『火曜スペシャル「山本周五郎人情時代劇」 めおと蝶』が共に、平成28年日本民間放送連盟賞番組部門<テレビドラマ番組>優秀賞を受賞しました。

『金曜8時のドラマ「釣りバカ日誌 新入社員 浜崎伝助」』は、「釣りバカ日誌」シリーズ初の連続テレビドラマとして放送しました。主人公ハマちゃんこと浜崎伝助を、地上波ゴールデン帯連続ドラマ初主演の濱田岳が演じ、パートナーのスーさんこと鈴木一之助を、映画版で長年「ハマちゃん」役を務めた西田敏行が演じたことも話題となりました。

『火曜スペシャル「山本周五郎人情時代劇」 めおと蝶』は、BSジャパン開局15周年特別企画として、時代小説の巨匠・山本周五郎の短編小説の中から江戸の長屋ものを中心に、心温まる12作品を一話完結でドラマ化したシリーズの第12話として放送したものです。現代では希薄になりつつある日本人の原点「人情」を緻密なストーリーで描いたシリーズとなりました。

なおBSジャパンでは、優秀賞を受賞した『火曜スペシャル「山本周五郎人情時代劇」 めおと蝶』を9月20日(火)夜9時から再放送いたします。

※日本民間放送連盟賞は、番組、CM、放送技術の向上と、放送活動のより一層の発展を図ることを目的に、日本民間放送連盟(民放連)が1953(昭和28)年に創設した賞です。

◆テレビ東京『金曜8時のドラマ 「釣りバカ日誌 新入社員 浜崎伝助」』
番組プロデューサー 浅野太 コメント

日本中で愛される国民的人気シリーズ「釣りバカ日誌」のドラマ化は、原作ファン、映画ファンを絶対に裏切ってはいけないという重圧との戦いでした。濱田岳君、西田敏行さんをはじめとする最高のキャスト陣と最強のスタッフ達が、全ての世代の視聴者の皆さんに“お茶の間”で愛される作品になることを目指しました。このような素晴らしい賞をいただくことができ、本当にありがとうございました。

タイトル：『金曜8時のドラマ 「釣りバカ日誌 新入社員 浜崎伝助」』

放送日：2015年10月23日～12月11日

原作 「釣りバカ日誌」「釣りバカ日誌番外編 新入社員 浜崎伝助」

（作：やまさき十三 画：北見けんいち 小学館『ビッグコミックオリジナル』連載）

脚本 佐藤久美子 山岡潤平

監督 朝原雄三 児玉宜久 石川勝己

チーフプロデューサー 岡部紳二（テレビ東京）

プロデューサー 浅野太（テレビ東京） 齊藤寛之（松竹株式会社） 竹内絵唱（松竹株式会社）

製作 テレビ東京 松竹株式会社

◆BSジャパン『BSジャパン開局15周年特別企画 火曜スペシャル「山本周五郎人情時代劇」 めおと蝶』番組プロデューサー 瀧川治水 コメント

BSジャパンの新作時代劇枠として、2シリーズ目になる山本周五郎人情時代劇は、難産でした。昨年9月10日 ロケ初日、鬼怒川決壊により、日光でのロケは水浸しで丸一日足止めを食いました。そんなスタートの作品でした。山本周五郎原作の偉大さは言わずもがなですが、きつい制作体勢に文句も言わずついてきてくれたスタッフキャスト…。こうして松本清張、山本周五郎、多岐川恭、そして横溝正史と巨匠作家の原作ドラマ化を続けられることは、幸せです。本作「めおと蝶」の最後の妻のセリフ「あなたについて行きます！私をお連れください！！」の献身の一言に全て救われ支えられていると思います。本当に、本当に、ありがとうございました。

タイトル：『BSジャパン開局15周年特別企画 火曜スペシャル「山本周五郎人情時代劇」 めおと蝶』

放送日：2016年3月15日（シリーズは2015年10月～2016年3月に毎月2話放送）

原作 山本周五郎「めおと蝶」（新潮文庫刊「扇野」所収）

脚本 三國月夕子

演出 永江二郎

プロデューサー 瀧川治水（BSジャパン） 山本和夫（ドラマデザイン社）

製作 BSジャパン ドラマデザイン社

＜この件に関するお問い合わせ＞
テレビ東京広報局広報部 03-3587-3075